

ホテ
日本美食紀行「西洋野菜ととも」28日まで、渋谷区セルホテル東急(渋谷区・渋谷駅)。日本料理「旬彩」(25階)で、珍しい西洋野菜「写真」をふんだんに織り込んだ会席を販

遊ナビ

※掲載希望の方は、1カ月前までに資料を送ってください。資料は返却しません。掲載記事・写真は本社電子媒体にも収録します。掲載可否の問い合わせはご遠慮ください。

〒100-8051(住所不要)毎日新聞地方部
遊ナビ係 ファクス 03・3212・0483
メール u-navi@mainichi.co.jp

売。野菜の新鮮さを生かした調理法で、しっかりした歯ごたえがあり、すべての料理で「野菜をたくさん食べた」という満足感が得られる内容。魚、エビ、カニなどのおいしさを引き立てる役割があるほか、黒ニンジンやロマネスコカリフラワーなど色鮮やかな野菜が存在感を発揮し、目にも楽しい料理になっている。和食や野菜が好きな人にも、野菜不足を気にしている人にもおすすめの本格日本料理。ひる会席(11時半〜15時)49



ル東京(新宿区・地下鉄早稲田駅)。夏目漱石のゆかりの地である早稲田を散策し、文学と歴史を楽しむ宿泊プラン。宿泊者には、漱石の著書「吾輩は猫である」「虞美人草」「こゝろ」の中から1冊と、「chocolate」の猫柄ブックカバー、ホテルオリジナル「漱石の足跡」散策マップ、漱石が晩年を過ごした「漱石山房」の小冊子をプレゼント。写真はいメージ。朝食



ステージ

日本の演劇人を育てるプロジェクト「The River」19日、時間要確認、東京芸術劇場シアターイースト(豊島区・池袋駅)。作「ジェズ・バター」フリス、翻訳「高田曜子」演出「青木豪」出演「岡本健一、南沢奈央」写真、鬼頭典子、森尾舞。ロンドン演劇界で注目されている劇作家・ジェズが日本初上演。舞台は、川の近くにある男の別荘。月の見えない真っ暗な夜に、川の水面が怪しく光る。男は、何かに取りつか

掘潤のソーシャルメディア日記



ジャーナリスト。NPO法人「8bit News」代表。1977年生まれ。2013年春にNHKを退職し、現在、TOKYO MXの報道番組「モーニングCROSS」のキャスター。

最近、日々の生活に欠かせないスマートフ

ォンのアプリがある。それは、タクシー配車アプリ=写真。使い方はいたって簡単。アプリをタップすると、スマホの画面上に地図が表示され、その地図上に人型のマスコットが出現。それを指でなぞって現在地にセットすると、近くを走るタクシーがその場所まで迎え

タクシーアプリが人気

に来てくれる。クレジットカードを登録しておけば、乗車料金は自動決済となるので車内で料金を支払う必要がない。運転手さんが小銭を半身になって渡す姿にハラハラする必要もない。郊外の住宅街や雨の日になかなかタクシーがつかまらない時にも非常に便利だ。

そんなタクシーアプリ、今年は一気に市場を広げることになりそうだ。先日、東京都内のタクシー会社などで構成する「東京ハイヤー・タクシー協会」が、アプリ「スマホdeタックン」の機能強化を発表。日本交通やグリーンキャブに加えて、帝都自動車交通などあわせて8グループ、約1万1000台に対応することになり、都内を走る法人タクシーの約5割以上がアプリで呼べるようになった。英語版もリリースし、2020年の東京五輪・パラリンピック

こうした動きは米国で先行して始まった。09年にカリフォルニアで産声をあげたハイヤー配車アプリ「ウーバー」。連絡を受けた運転手が自家用車で客の元に駆けつけるサービスで、乗車後に客と運転手が互いに善しあしの星を付ける評価制度を導入し、サービスの質



を担保した。今では世界で100万人が利用するサービスに成長。当初はタクシー会社などから反発する声もあがったが、昨年暮れにロサンゼルスを訪ねた際にはウーバー以外のタクシー会社もITを使った配車や評価制度を導入して、全体的にサービスの底上げが図られていた印象だ。

公共データの2次利用を進める「オープンデータ」の取り組みが全国で始まっています。東京都八王子市で、データを活用して子育て支援アプリを開発したIT企業を、中川聡子記者が取材しました。

オープンデータとは、行政が保有している公共データを2次利用可能というルールで公開し、市民や企業等が自由に編集、加工などして活用できる取り組み。八王子市は2014年7月からオープンデータを始め、現在約600のデータを公開している。八王子市では地元

オープンデータで子育て支援アプリ

受け、利用者の現在地から近い市内の小児科や、授乳・おむつ替えができるスペースが分かるアプリ「あなたの街の教えて小児科」を開発した。同社は13年12月、自分の税金が1日当たり、何にいくら使われているかが年収に応じて分かる英国発祥のサイト「税金はどこへ行った？」の八王子市版を作成。それをきっかけに、同市の提案で、小児科情報が分かるアプリ開発を企画した。休日診療は、日によって病院や診療所が変わるが、



ツイッター @mainichi_shuto
フェイスブック 毎日新聞 首都圏版

これまでの市の広報紙で確認するしかなかった。「あなたの街の教えて小児科」は、ネット上で利用者の現在地から近い小児科や、休日診療の担当病院の情報が分かる。さらに利用者からの声を受け、おむつ替えや授乳などができるスペースとして東京都が整備する「赤ちゃん・ふらっと」の位置情報も備えた。坂本社長は「行政、市民、事業者が三位一体となって、市民生活に有益な情報のあり方を考える必要があると感じた」と話す。今春には、子育て支援の分野で、行政や市民と意見交換しながら新たなサービスを開発する予定で、「これからもIT技術で、地域の課題解決やコストダウンにつながるよう貢献していきたい」と意気込んでいる。

Re Tweet



イスラム過激派組織「イスラム国」(IS=Islamic State) 支配下のシリアで消息を絶ったジャーナリスト、後藤健二さん(47)のツイッター(@kenjigotoip)を、毎日のように訪ねている。最後の投稿はISに拘束される直前の昨年10月23日。「戦いで生まれる新たなシリア難民18万人はどうする?」。昨年2月11日には、アレppoから「自分の身体がバラバラになって飛び散るのをイメ

増える後藤さんの読者

々と同じ恐怖の中に身を置いてこそ、戦争の不条理を伝えられると、後藤さんは信じていたのだと感じる。「殺害」が報じられて以降も、ツイッターの読者は増え続けている。「怒ったら、怒鳴ったら、終わり。憎むは人の業にあらず」との投稿は4万回以上リツイート(引用)された。「わざわざ危ないところに行くなんて」という批判への答えはすべて後藤さんがここに書いている。残念なことに新たな投稿はなく、「憎しみからは何も生まれない」という彼の信念をよそに、状況は悪化する一方だ。【デジタル報道センター編集委員・元村